

平成22年度参画協働の取組 検証シート

(委員名)

事業名	文化活動活性化事業	章	2
		節	5
細事業名	文化活動支援経費		
上位事業の目的	本市の特性を生かした文化事業を展開し、市民の文化活動を活性化する。		

参画の通則より	検証の着眼点	自己評価 該当番号	特記
参画の対象 (情報共有)	・十分な情報提供を行い、多様な市民の意見や情報の収集を図っているか		
参画の手法	・効果が期待できる手法を用いているか ・専門性のある事業には、深い知識を有する市民の参画を図っているか ・地域性のある事業には、当該地域の市民の参画を図っているか ・営利目的による関与の排除を図っているか		
参画の実施時期	・立案から実施及び評価までの過程において、適切な時期に参画の機会を設けているか		
参画実施の公表方法 (情報共有)	・参画を実施する際、複数の方法を用いて情報提供しているか ・参画の実施状況を公表し、情報提供しているか		
実施予定及び実施状況の公表(情報共有)			
参画結果の取扱い (情報共有)	・市民から提供された情報を活用し、有益な意見やアイデアを積極的に事業に反映しているか		
参画の取組への 意見・提案		参画の 検証結果	A よくできている B まあまあできている C あまりできていない D 全くできていない

協働の原則より	検証の着眼点	自己評価の番号	特記
対等の原則	・お互いの立場や特性の違いを認識し、対等な立場で協力、連携しているか		
目標共有の原則	・お互いに協働によって達成しようとする目的を共有しているか		
自主自律性尊重の原則 自立性確保の原則 求同尊異・補完性の原則	・自主性、自立性を尊重しているか ・市民が必要とする範囲や内容に応じて協働しているか		
公開の原則	・協働のプロセスや結果を公開し、説明責任を果たしているか		
話し合い・相互理解の原則	・日頃から話し合いによって相互理解を図っているか		
時限性の原則	・協働を継続するかどうかを検証しているか		
協働の取組への 意見・提案		協働の 検証結果	A よくできている B まあまあできている C あまりできていない D 全くできていない

平成22年度参画協働の取組 検証シート

(委員名)

事業名	担い手育成事業	章	7
		節	3
細事業名	農業後継者育成経費		
上位事業の目的	農業における担い手不足、高齢化が進む中、本市農業の持続的発展を図るため、農業の担い手を育成する。		

参画の通則より	検証の着眼点	自己評価 該当番号	特記
参画の対象 (情報共有)	・十分な情報提供を行い、多様な市民の意見や情報の収集を図っているか		
参画の手法	・効果が期待できる手法を用いているか ・専門性のある事業には、深い知識を有する市民の参画を図っているか ・地域性のある事業には、当該地域の市民の参画を図っているか ・営利目的による関与の排除を図っているか		
参画の実施時期	・立案から実施及び評価までの過程において、適切な時期に参画の機会を設けているか		
参画実施の公表方法 (情報共有)	・参画を実施する際、複数の方法を用いて情報提供しているか ・参画の実施状況を公表し、情報提供しているか		
実施予定及び実施状況の公表(情報共有)			
参画結果の取扱い (情報共有)	・市民から提供された情報を活用し、有益な意見やアイデアを積極的に事業に反映しているか		
参画の取組への 意見・提案		参画の 検証結果	A よくできている B まあまあできている C あまりできていない D 全くできていない

協働の原則より	検証の着眼点	自己評価の番号	特記
対等の原則	・お互いの立場や特性の違いを認識し、対等な立場で協力、連携しているか		
目標共有の原則	・お互いに協働によって達成しようとする目的を共有しているか		
自主自律性尊重の原則 自立性確保の原則 求同尊異・補完性の原則	・自主性、自立性を尊重しているか ・市民が必要とする範囲や内容に応じて協働しているか		
公開の原則	・協働のプロセスや結果を公開し、説明責任を果たしているか		
話し合い・相互理解の原則	・日頃から話し合いによって相互理解を図っているか		
時限性の原則	・協働を継続するかどうかを検証しているか		
協働の取組への意見・提案		協働の検証結果 <input type="checkbox"/>	A よくできている B まあまあできている C あまりできていない D 全くできていない

平成22年度参画協働の取組 検証シート

(委員名)

事業名	障がい者在宅生活・施設利用支援事業	章	8
		節	6
細事業名	夏休みの障害児・家族支援事業		
上位事業の目的	障がいのある人の日常生活の支援や障がい施設での生活を支援し、障がいのある人の自立を促進する。		

参画の通則より	検証の着眼点	自己評価 該当番号	特記
参画の対象 (情報共有)	・十分な情報提供を行い、多様な市民の意見や情報の収集を図っているか		
参画の手法	・効果が期待できる手法を用いているか ・専門性のある事業には、深い知識を有する市民の参画を図っているか ・地域性のある事業には、当該地域の市民の参画を図っているか ・営利目的による関与の排除を図っているか		
参画の実施時期	・立案から実施及び評価までの過程において、適切な時期に参画の機会を設けているか		
参画実施の公表方法 (情報共有)	・参画を実施する際、複数の方法を用いて情報提供しているか ・参画の実施状況を公表し、情報提供しているか		
実施予定及び実施状況の公表(情報共有)			
参画結果の取扱い (情報共有)	・市民から提供された情報を活用し、有益な意見やアイデアを積極的に事業に反映しているか		
参画の取組への 意見・提案		参画の 検証結果	A よくできている B まあまあできている C あまりできていない D 全くできていない

協働の原則より	検証の着眼点	自己評価の番号	特記
対等の原則	・お互いの立場や特性の違いを認識し、対等な立場で協力、連携しているか		
目標共有の原則	・お互いに協働によって達成しようとする目的を共有しているか		
自主自律性尊重の原則 自立性確保の原則 求同尊異・補完性の原則	・自主性、自立性を尊重しているか ・市民が必要とする範囲や内容に応じて協働しているか		
公開の原則	・協働のプロセスや結果を公開し、説明責任を果たしているか		
話し合い・相互理解の原則	・日頃から話し合いによって相互理解を図っているか		
時限性の原則	・協働を継続するかどうかを検証しているか		
協働の取組への意見・提案		協働の検証結果 <input type="checkbox"/>	A よくできている B まあまあできている C あまりできていない D 全くできていない